

コートジボワール月報(2018年1月)

主な出来事

【内政】

- 1月5日、中部ブアケの第3歩兵旅団の兵士は、作戦決定調整部隊(CCDO)と口論した後に発砲し、1名が死亡、1名が負傷した。
- 1月18日、コナテ・ナビゲFPI青年部長はアビジャンのPDCI事務所を往訪し、ヴァランタン・クアシPDCI都市部青年部長と面談した。ナビゲ部長は、FPI青年部がPDCIの権力奪回を支援する用意ができていると述べた。
- 1月24日、ンゲッサンFPI党首はアビジャンのベディエPDCI党首宅を表敬訪問した。

【外政】

- 1月11日、ゴン＝クリバリ首相は日本の参議院ODA調査団の表敬を受けた。
- 1月22日、ウワタラ大統領は、モンロビアを訪問し、ウェア新リベリア大統領の就任式に出席した。
- 1月24日、ゴン＝クリバリ首相は、ダボス会議に出席した後にパリに立ち寄り、エドゥアール・フィリップ仏首相と運輸、教育、経済インフラ及び移民に関し協議し、ジャン＝イヴ・ル・ドリアン仏外相とも会談した。
- 1月27日、ウワタラ大統領はECOWAS特別会合に出席した。同会合ではECOWAS委員を9名から15名に増やした。
- 1月28日及び29日、ウワタラ大統領は第30回AU総会に出席した。

【経済】

- 1月11日、コネ運輸大臣はエチオピア航空との間で、アビジャン－ワシントンDC間の直行便に関する合意に署名した。来年5月の就航を予定している。
- 1月19日、世銀はコートジボワールの栄養と子どもに関する総額6,040万ドルの支援を承認した。
- 1月25日、ウワタラ大統領は、2018年予算法付属文書で規定された増税に関する議論を受けて、同文書の保留を発表した。
- 1月25日、世銀はコートジボワールの森林保全のための総額1,500万ドルの拠出を承認した。

1 内政

- 1月3日-4日、当国西部バンゴロ県 Ganzon 村の軍施設を襲撃したグループのメンバーと思われる3名が職務質問を受けた。この襲撃により、住民2名が死亡した(ランテール紙, フラテルニテ・マタン紙)。
- 1月5日、中部ブアケの第3歩兵旅団の兵士は、作戦決定調整部隊(CCDO)と口論した後に発砲し、1名が死亡、1名が負傷した(ヌーボー・レベユ紙, ル・パトリオット紙, フラテルニテ・マタン紙, ランテール紙)。
- 1月5日、ジャバテRDR党首はアビジャンで開催された党幹部会合で、コートジボワールの安

定、団結、平和及び統合のために努力するよう促した。同会合には、ゴン＝クリバリ首相、ソロ国民議会議長、バカヨコ国防大臣含む全ての幹部が出席した(フラテルニテ・マタン紙、ヌーボー・レベユ紙、ル・パトリオット紙)。

●1月8日、統一政党創設のためのハイレベル委員会の会合が開催され、MFA、PIT、UPCIが出席した。同会合の議長を務めたダンカン副大統領は、統一政党の創設を前進させるべきであると述べた(フラテルニテ・マタン紙、ランテール紙)。

●1月8日、ウワタラ大統領出席の下、会計検査院長に任命されたカンバリ・ディオマンデ氏の宣誓式が行われた(フラテルニテ・マタン紙、ランテール紙、ル・パトリオット紙)。

●1月9日、ブアケの第3歩兵旅団兵舎付近で新たな銃声が聞かれた(フラテルニテ・マタン紙、ランテール紙、ノートル・ヴォア紙、ヌーボー・レベユ紙、ノール・スッド・コティディアン紙)。

●1月11日、ジャキテ内務・治安大臣がアレテに署名したことを受け、ハンプル州議会議長がピヨン元商業大臣(PDCI)からコナテ・イブラヒム・カリル評議会議員に代わった(ル・パトリオット紙)。

●1月15日、ウワタラ大統領は2018年の優先行動計画に関するセミナーを開催した。右優先行動は、「平和とグッド・ガバナンスのための組織強化」、「経済構造変換」、「生活環境改善」、「若者と女性の促進」、「新コートジボワール人」である(フラテルニテ・マタン紙、ヌーボー・レベユ紙、ル・パトリオット紙)。

●1月18日、裁判所は、バグボ元大統領、アケンボ元首相、デジレ・ダロ元経済・財政大臣及びコネ・カティアン・ジュスタン予算大臣に20年の刑及び3,290億CFAフラン(約658億円)の罰金を科した(フラテルニテ・マタン紙、ランテール紙、ル・パトリオット紙)。

●1月18日、コナテ・ナビゲFPI青年部長は、アビジャンのPDCI事務所を往訪し、ヴァランタン・クアシPDCI都市部青年部長と面談した。ナビゲ部長は、FPI青年部がPDCIの権力奪回を支援する用意ができていると述べた(ヌーボー・レベユ紙、ノートル・ヴォア紙、ノール・スッド・コティディアン紙、フラテルニテ・マタン紙)。

●1月24日、ンゲッサンFPI党首はアビジャンのベディエPDCI党首宅を表敬訪問した(ヌーボー・レベユ紙、ノートル・ヴォア紙、ランテール紙、ノール・スッド・コティディアン紙)。

●1月26日、ミシェル・バグボ(バグボ元大統領の息子、コートジボワール在住)は、「コートジボワールには政治犯が存在している。」と発言したことから、6ヶ月の刑及び50万CFAフラン(約10万円)の罰金が科されたが、収監状は発出されていない(ランテール紙)。

2 外政

●1月11日、ゴン＝クリバリ首相は日本の参議院ODA調査団の表敬を受けた(フラテルニテ・マタン紙)。

●1月13日、ダンカン副大統領は外交団をグラン・バッサムの私邸での昼食会に招待した。同昼食会にウワタラ大統領も出席した(フラテルニテ・マタン紙、ル・パトリオット紙)。

●1月22日、ウワタラ大統領は、モンロビアを訪問し、ウェア新リベリア大統領の就任式に出席した(フラテルニテ・マタン紙)。

- 1月24日、ゴン＝クリバリ首相は、ダボス会議に出席した後にパリに立ち寄り、エドゥアール・フリップ仏首相と運輸、教育、経済インフラ及び移民に関し協議し、ジャン＝イヴ・ル・ドリアン仏外相とも会談した（フラテルニテ・マタン紙、ル・パトリオット紙、ヌーボー・レベユ紙）。
- 1月27日、ウワタラ大統領はECOWAS特別会合に出席した。同会合では、ECOWAS委員を9名から15名に増やした（フラテルニテ・マタン紙、ル・パトリオット紙）。
- 1月28日及び29日、ウワタラ大統領は、第30回AU総会に出席した（フラテルニテ・マタン紙、ル・パトリオット紙）。

3 経済

- 1月11日、コネ運輸大臣はエチオピア航空との間で、アビジャンーワシントンDC間の直行便に関する合意に署名した。来年5月の就航を予定している（ランテール紙）。
- 1月16日、コートジボワール経団連（CGECI）会長は、2018年予算法付属文書の増税規定は特に中小企業に深刻な影響を与えるとして、民間セクターと税務当局の協議の結論が出るまで、同文書の適用の保留を要請し、税関総局との協議を呼びかける声明を発表した。25日にはウワタラ大統領が、同文書の保留を発表した（フラテルニテ・マタン紙、ル・パトリオット紙、ランテール紙、ノートル・ヴォア紙、ヌーボー・レベユ紙）。
- 1月19日、世銀はコートジボワールへの総額6,040万ドルの支援を承認した。国際開発協会（IDA）の融資5,000万ドルと Power of Nutrition 信託基金による贈与1,040万ドルにより、北部・中部の14州で栄養と子どもに関するプロジェクトが計画されている（世銀プレスリリース、フラテルニテ・マタン紙、ランテール紙）。
- 1月22日、アビジャン交通社（SOTRA）と伊系企業IVECOグループは、2018年に新たに500台のバスを購入する契約を締結した（フラテルニテ・マタン紙、ル・パトリオット紙）。
- 1月23日、コネ経済・財務大臣はじめ関係4か国（コートジボワール、ガーナ、ブルキナファソ、トーゴ）の大臣及び日本の専門家出席の下、日本の支援により策定された「西アフリカ成長リング回廊整備マスタープラン」が承認された（フラテルニテ・マタン紙、ル・パトリオット紙）。
- 1月25日、世銀はニューヨークで、IDAの戦略的気候投資基金を通じたコートジボワールの森林保全のための総額1,500万ドルの拠出を承認した（世銀プレスリリース、ル・パトリオット紙）。

（了）